

リカレント教育講座（測量技能講習）

報告者	島野 竜成	報告日時	令和5年3月27日(月)
実施場所	シビルセンターB, 測量準備室前	実施日時	令和5年3月24日(金)
参加職員数	2名(島野, 蛭子)		

・報告

令和5年3月24日にリカレント教育講座（測量技能講習）を実施しました。本講座では測量の基本を学び実務で活躍する人材を育成することをコンセプトに、求職者をターゲットとして簡単な内容を実施しました。当日の参加者は2名でした。

講座の内容は水準測量と角測量の基本を学ぶものとし、講義と実習を行いました。講義では水準測量と角測量のやり方、水準測量のレベルと角測量のセオドライトといった器械の扱い方、それぞれの測量についての野帳の書き方と計算方法について説明しました(図1)。実習では水準測量と角測量の簡単な実習を行いました(図2)。水準測量では昇降式、角測量では単測法を行いました。それぞれの実習の最後には誤差の計算を行い、測量の精度について評価しました。

全体的にタイトなスケジュール(表1)となってしまったので、駆け足の説明となっていました。今後は内容を改めて精査して余裕を持った講座を行いたいと反省しました。しかしながら実習において精度よく測量を行えたため、参加者の方は水準測量と角測量について基本を学べたのではないかと思います。

この講座から得られた見識を次回の講座や授業などへも活かせればと思います。またリカレント教育講座だけでなく公開講座などの研修も開催されるため、それらの業務へも今回の経験を活かしたいと考えております。

機材の貸し出しや講義のアドバイスなどご協力いただいた先生方に感謝申し上げます。ありがとうございました。



図1 講義の様子

表1 当日のスケジュール

13:00 - 13:30	水準測量講義
13:40 - 14:10	角測量講義
14:20 - 14:50	水準測量実習
15:00 - 15:30	角測量実習
15:40 - 16:30	実習テスト
16:30	後片付け
17:00	終了



図2 実習(水準測量)の様子